

頌春



社福島県電設業協会会員 (第53回通常総会・平成15年5月29日)

電 設 新 聞

発行所
社福島県電設業協会
発行人 松崎 勉
〒960-8114
福島市松浪町9-6
(福島県電協会館)
TEL (024)533-6226
FAX (024)533-6235
編集印刷南福島タイムズ社
福島市御山字井戸上64-5

技術の進歩と充実

新分野への進出も模索



社団法人 福島県電設業協会
会 長
松 崎 勉

平成十六年を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。
早いもので二十一世紀を迎えてからもう三年が経過いたしました。二〇〇〇年を迎えた年の年頭所感で「新しい世紀が始まり、今までの停滞している現状が何とか変わって欲しい」という願いを述べた記憶があります。が、依然として厳しい状況が続く、混乱が収拾するところかむしろ増幅している感じが致しません。
ニューヨークのテロ以降は憎しみの連鎖とも呼ぶべき「殺人」の連鎖が相次ぎ、テロの撲滅と世界平和の安定という当初の目的からは大きく逸脱した状況になっております。年末には、とうとう日本人も犠牲となり、強い憤りを感じずにはいられません。

このような現状では、経済もなかなかデフレを克服できない状況が続いております。一部の企業が好調であったり、統計上のデータで景気下げ止まりの兆しが見られるのは救いですが、なかなか力強さを取り戻すまでにはいかないようです。
我々業界を取り巻く環境も依然として厳しい状況が続いております。かつては無かったことですが、当協会から、業績不振を理由とした退会が、二二年間でも五社を数えるに至りました。経済状況の低迷に加え、公共事業の投資抑制の動きなど、逆風がいくつも重なって我々に吹いているようです。
そういった中で昨年、県当局の行政組織が大きく変わり、我々が長年要

望しております設備専門のセクションが発足したことは大きな喜びであり、励みになる出来事でありました。土木・建築と大きな括りで捉えられがちな我々業界ではあります。やはり仕事の中で力点を入れるところは大きく異なります。我々が気を配り、意を用いた点を同じ視点で指導頂けることは大変力強い思いが致しますし、同時に身の引き締まる緊張感を覚えます。
また、建築工事に占めるウエイトや重要性が高まっているにもかかわらず、認識がされないで来た業界の地位向上にもつながっていくと思われ、期待が高まります。我々もこれまで以上に真摯に仕事に取り組む所存でありますので、ご指導を宜しくお願い致します。
もう一つ我々にとって励みになりましたことは、以前から技術講習会等で知識、技術の取得に努めておりました太陽光発電や光ケーブル等の新分野において、関係者の

TOSHIBA
明るく、スリムで、長寿命。
天竺輪シリーズ
東芝薄型照明器具
ネオスリムV
東芝ライテック株式会社
郡山営業所 TEL (024) 922-5511

謹賀新年
本年も相変わらぬご指導ご支援をお願いいたします
社団法人 福島県電設業協会

National 松下電工
見えないところもセンサーとカメラでしっかり見張ってくれる。我が家の防犯係です。
カラー玄関番3:3型 NEW
録画・録音機能・電気錠釦付
カラー玄関番3:3型脱機 (録画・録音機能・電気錠釦付) WQC444W 希望小売価格90,000円 (取工事費別)
モニターテレビ付ハンズフリーインターホン WQC835A 希望小売価格49,500円 (取工事費別)
カラーカメラ付ドアホン子器 (複込型) WQC810A 希望小売価格56,000円 (取工事費別)
カラーカメラ子器 (センサー内蔵タイプ・露出型) WQC835A 希望小売価格49,500円 (取工事費別)
●専門の電気工事が必要となりますので、お近くの電気工事店にご相談ください。
【ご注意】この商品は、犯罪を確実に阻止するものではありません。発生した損害については責任を負いかねますのでご了承ください。
○商品に関するお問い合わせは 〒963-8024 郡山市朝日2丁目5番15号 松下電工(株)福島営業所 TEL.024-939-7731まで。
http://www.mew.co.jp/Ebox Smart Solutions by NAIS

ひとセンサ
FreePa フラッシュ防犯灯
不審者にフラッシング光で警告。普段は便利なセンサの明かり。
防犯フラッシュ型 NEW
LWC84036B 希望小売価格 37,000円(税別) ●100型(80W)A17-Δ電球1灯(E26)
LWC86288 希望小売価格 34,500円(税別) ●60型(80W)ミクリプト電球1灯(110V用)(E17)
Smart Solutions by NAIS

の可能性視野に技術力向上

平成16年の事業を展望

県営繕 菊池参事らと座談会 設備G 菊池参事らと座談会

昨年末に発表された日銀短観では、本県の業況判断は「製造業・非製造業ともに改善」との見方を示しているものの、建設業関係は「改善の兆しが見えず、当協会においても厳しい年を締めくくる結果となりました。しかし、このような中においても技術の研さん・向上に努め、一方で新エネルギー設備や防災設備等の新分野への取り組みを着実に進めていくことが、我が県の発展につながるとも思っています。県においては、昨年の四月からFF制度を導入し、我々の悲願でありました「建築領域営繕設備グループ」が新たに設置されました。本紙では新参に当たり、営繕設備グループの皆様と座談会を開催し、当協会の事業取り組みに理解をいただくとともに、新分野への展開について意見を交換しました。

新体制で難局乗り切る

官民連携が混迷脱却のカギ

司会 あけましておめでとうございます。県土木部建築領域営繕設備グループの皆さんには当協会の座談会にご臨席いただきまして、ありがとうございます。

昨年来、景気に明るい兆しが見えてきていると言われているようですが、それは中央の一部の話で、地方の、特に我々業界についてはその実感がわかないのが現状で、不況感は払拭されていない状況です。しかし、そのような雰囲気になされることなく、本日は新春にふさわしい明るい話題を取り上げていきたいと思っております。よろしくお祈りいたします。

昨年を振り返りますと、本県建設業協会のトップクラスの会社が民事



松崎 勉会長

再生法の申請を行ったことと代表されるように、業界を取り巻く環境は非常に厳しいものがあります。我が協会を振り返っても一昨年度は協会始まって以来の出来事として、退会が三社あったことに引き続き、昨年も残念ながら三社が退会という事態となつてしまいました。

最近の株価上昇などから日本経済の悪化は下げ止まりの兆しが出て来たといわれるものの、地

地元企業の積極活用を

関連業種への波及効果は大

司会 ありがとうございます。推進をはじめ、各自治体の地場産業優先発注等により、我々会員各企業が受注できる機会に恵まれたことは大きな励みとなりました。特に郡山の農業総合研究センターにおきましては分離分割方式を採用していただきまして、多くの会員企業が指名をいただき、改めて御礼申し上げます。

松崎会長 お陰様をもちまして、県当局が実践

雇用創出に貢献

従来から申し上げてきましたように、我々地場産業が受注できますと、材料の仕入れをはじめ、

の設置を繰り返し要望してまいりましたが、これが実現したことは大きな喜びであり、営繕設備行政の一層の推進に期待を寄せるものであります。今年もよろしくお祈りいたします。

菊池参事 明けましておめでとうございます。皆様のご多幸とご繁栄を心からお慶び申し上げます。

昨年来、国の経済状況につきましては、徐々に

景気に対する判断も上方修正されているようにうかがえます。ただ、先行きについてはなかなか持ち直しの兆しが見えないのが現状であり、生産部門は上向きとは言われているものの、雇用情勢は横ばい、個人消費もいまひとつという中で、引き続き厳しい状況が続く皆様も大変ご苦労されているのではないかと承知しております。



菊池光矩参事

努力を払っていることでありましょう。厳しい受注条件の中で、工事に携わる方がご苦労された結果でもありましょう。ただ、このような会社があるということは、状況が厳しいとは言え、可能性がゼロではないということを示すものだと思います。厳しい時代になれども、基本的な力の差が出てくるということでありましょう。一生懸命、努力した者だけが報われ

潜在的需要を発掘

新規事業の減少は確実

経済の低迷や高齢化の進展による消費需要の減少により、これからは新規着工物件は減少の一途をたどるだけだと思います。しかしながら、IS O14001取得企業の増加や環境負荷低減の意識の高まりにより、省エネを目的としたリニューアルや建物の寿命を延ばし、価値を増やすための設備のリニューアルはまだまだ潜在的な需要があると思います。こういった潜在需要を捉え、お客様に電気設備全体として

たままでは市場から退場を迫られる時代になってきております。真摯に仕事に取り組む姿勢が大切であると思われ、何より発注者が投資コストに見合う性能を要求する時代になってきております。発注者に求められた品質を提供し、またアフターについても責任が果たせるよう、各企業は自助努力に層励まなければならぬと思っております。

技術力向上に尽力

また太陽光発電、風力発電や、光ケーブル施設に象徴される新技術にも積極的に取り組み、仕事の枠組みを広げる努力も引き続き継続していかなくてはなりません。燃料電池についても、今後業界にとりまして有望な分野になり得ると思っております。昨年はこの燃料電池をテーマに研修会を

発注者に対して品質責任果たす

業界を取り巻く環境が厳しいとは言え、会員企業の中にも業績が堅実な企業が皆無というわけではございません。もちろんその陰では、知恵を絞って、血の出るような営業

新春座談会出席者

- (敬称略)
- 【県土木部建築領域営繕設備グループ】
- 参事 …… 菊池光 矩 英男
 主幹 …… 尾形 敬 秀
 専門電気技師 …… 橋本 秀 雄
- 【社 県電設業協会】
- 会 長 …… 松崎 勉 一雄
 副 会 長 …… 大槻 賢 二雄
 …… 佐藤 藤 山
 …… 丸 山 不 二雄
- 司 会 ; 阿部俊一郎 事務局長

会 ありがとうございます。副会長から昨年の本部活動、各支部の活動についてお話しいただきたく思います。

大槻副会長 新年あけましておめでとうございます。それでは当協会が平成十五年に実施しました主な事業を紹介したいと思います。

新エネルギー



大槻賢彌副会長

はじめに、昨年六月二十五日に第十八回工事施工体験発表会を福島市の県青少年会館で実施し、百八十九名が参加しました。これには福島県、福島市、そして電気工事工業組合からも参加をいただいております。また技術講習会を七月二十三日に郡山市のユラックス熱海で二百四十二名の協会員を集めて実施しました。これには管轄設備グループから尾形主幹、工事検査グループから鈴木専門工事検査員に来てい

ただいで講師を務めていただきました。また、上級者研修会は、十一月十四日に二本松市の男女共生センターで九十七名の参加を得て実施しました。「燃料電池の展望に

会員企業が各表彰受賞

本部・支部活動も活発に

また昨年は、県設備設計事務所協会、当協会、空調衛生工事業協会の設備三団体で、PR用のパンフレットをつくりました。中身は学校設備シ

七十八名の参加で行いました。これには相双建設事務所から佐々木建築住宅部長、関根主任電気技師の参加をいただいております。

先遣地視察を実施
各支部の主な行事として、八月二日、福島市に

お祝いをしました。郡山支部では六月十七日から十九日までの三日間、福島空港の利用促進を図るべく、支部会員十

設備技術意見交換会を行いました。いわき支部では、九月十日と十一日、松下電工

をいただきました。相双支部ですが、八月二十八日に技術研修会を行っております。会員企業

ゲート電気設備を視察してまいりました。会津支部は、八月一日にうつくしまふくしまク

体験発表で技術を習得

学校設備システムへも提言

二年に一度の会員研修旅行も実施いたしました。五月九日から十一日に札幌市の北海道農業研究センターを参加者全員で調査させていただきました。

表彰関係では、福島県の優良工事表彰が七月十日に行われ、いわき支部の常盤電設産業が大野病

司会 それでは技術担当の佐藤副会長をお願いいたします。

表会では、郡山支部・中央電業社の安瀬一裕現場代理人から桑折地区光ケール布設工事についての発表をしていただきました。

また、学校の設備システムについては、設備に

すべてをまわらせていただきました。今後も継続的に各市町村をまわらせて

す。改修工事がこれからメインとなる傾向にあり、設備三団体の分野が

新しい年の初めに当たり、県民の皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年は、イラク戦争とその後の復興支援の中で、肺炎SARSの世界的な流行、さらに国内では、予想もなかった大規模工場等での火災事故、大きな地震の発生が相次ぐなど、様々な出来事がありました。

の就職内定率が昨年より向上するなど、雇用情勢に改善の兆しが見られました。また、にぎわいと産業振興の新たな視点となる「コラッセふくしま」がオープンし、福島空港、

分野で本県の若人が活躍するとうれしい出来事もありました。社会は今、あらゆる面で大きな変革期にあり、我が国の発展を支えてきた様々な社会システムが

意味をもう一度見つめ直し、地域の持つ環境、文化、自然などの資源や人と人のつながりを大切にしながら地域社会の再生を目指す「共生の論理」に導かれた社会であると

経済、技術、学術等の交流を推進するため、上海市に本県の拠点となる事務所を開設するなど、国内外において多様な交流を図ってまいります。

また、本年は野口英世が新千円札の肖像に登場することから、これを好むことにより、

丸山副会長 明けましておめでとうございます。PRパンフレットも作成

私たちが電設業協会もその流れに取り残されず、リードすべき立場で活動していきたく、全員一致

また電設新聞ですが、新企画としてハイテク情報をシリーズ化致しました。「新エネルギーと技術」に関する記事は、昨年

共生の論理に導かれた社会を目指して

福島県知事 佐藤 栄佐久



会津大学がともに十周年を迎える中、「うつくしま・ちゅらしま交流フェスティバル」や「パソコン甲子園2003」を開催しました。さらには、文化スポーツなど様々な

再構築を迫られておりますが、これからの時代が求めるのは、二十世紀をリードしてきた経済の論理や競争の論理をさらに推し進める「一人勝ち社会」ではなく、豊かさの

確信しております。二十一世紀を見通すころした考え方に基づき「二人ひとりの県民の立場に立つ」という原点を

また、本年は野口英世が新千円札の肖像に登場することから、これを好むことにより、

本年が、皆様にとって明るい年となりますよう全力を尽くしてまいります。

また、設備三団体でPRパンフレットを作成し

設備の分離発注要望

また、設備三団体でPRパンフレットを作成し

また電設新聞ですが、新企画としてハイテク情報をシリーズ化致しました。「新エネルギーと技術」に関する記事は、昨年

また、設備三団体でPRパンフレットを作成し

設備の分離発注要望

また、設備三団体でPRパンフレットを作成し

また電設新聞ですが、新企画としてハイテク情報をシリーズ化致しました。「新エネルギーと技術」に関する記事は、昨年



丸山不二雄副会長

優しい施設整備へ

(前頁からの続き)
制御の融合を取り上げました。
さらに記事に責任を持つという意味で、支部だより、編集後記等、執筆者の氏名を記すように致しました。今までは違う、変化に富んだ電設新

県予算も厳しい状況

福祉施設の需要は増加傾向

開を作っていくかと思っております。
今年、新しく取り組もうとしていることは、当協会のPR用パンフレットの作成です。先程、松崎会長からお話がありましたように、新エネルギーなどを取り上げて、

今年の六月までには完成させ、県、各市町村に配布させて頂きたいと思っております。また近いうちに電設業協会としてホームページも開設していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願ひ致します。

平養護学校の全面改革にしましては実施設計を完了して平成十六年度の着工を予定しております。この現場もなかなか敷地が狭小のうえ、接道が一方所だけなものですから、沿線住民の方々のご協力をいただきながら着工へと進めてまいりたいと思っております。

また県内では初めての中高一貫校となります。津学鳳高校は、移転改築工事ということで現在、基本設計を進めているところでございます。ワークショップを開催しながら、利用者の立場、また地域住民の意見などをお聞きしながら、平成十六年度は実施設計を予定しております。移転は平成十九年四月を目途としております。

FF制導入

職員の意識改革を

次に、昨年四月に本格導入しましたFF制度(フラット・アンド・フレキシブル)という新たな行政組織につきましても、これは行政の効率化、迅速化を目的として分権型社会にふさわしい行政の運営を図るために組織改編されたもので、部内でも「ともに考え、ともにつくる」をキーワードとして取り組んでおります。

新エネルギー導入施設が増加

地域特性考慮し積極活用

司会 ありがとうございます。ありがとうございました。それでは次に新エネルギーについて、県の実績などについてもお聞きしたいと思っております。

菊池参事 石油代替エネルギーや再生可能エネルギーという意味で、新エネルギーにはいろいろな分野があると思っております。CO2削減、環境負荷低減など、いわゆる環境へ配慮した社会づくりの一環ということで県でも現在、新エネルギーへの取り組みを積極的に展開しております。

司会 いわきのほうでも風力発電の実績がいろいろあります。

松崎会長 「地球環境に優しいクリーンエネルギーの代表選手」とキャラクターをつけた風力発電が、いわき市発注のフラワーセンターに導入され、我々協会会員が受注いたしました。

司会 新エネルギー関係では、昨年、燃料電池の研修会を開催いたしました。この内容について佐藤副会長からお願いいたします。

佐藤副会長 当日は、松下電工本社R&D企画室の橋本主幹技師からご説明していただき、説明していただき、化学方程式などかなり詳細にご説明していただきました。質問の時に「それは現段階で、経済産業省において型式が承認された時、この業界が対応するようになるのでしょうか」とご質問させていただきました。燃料電池を取り入れていくためには、当然技術者

営繕事業費につきましては受託営繕工事が三百十六億円、建築補助事業が五百十三億円、合計八百二十九億円でした。受託営繕工事は平成十四年度と同程度の事業費となっておりませんが、建築補助事業では平成十四年度の四百二十五億円から八十八億円ほど増加しております。とりわけ保健福祉部が所管しております特別養護老人ホームを含めた老人福祉施設、介護老人保健施設が増えています。これは時代を反映した高齢化社会への対応充実に係る事業で、今後も需要の増加が予想されております。



建設が進む農業総合研究センター

主な営繕工事につきましては、お陰様をもちまして去る十一月二十七日に農業総合研究センターの起工式が行われました。ご存じのように造成工事や設備等の引き込み工事など、現場はかなり広く、たくさんの方が発注されておられます。工期が非常に長くなりますので地域住民の日常生活にもご不便をかけるように、我々も含め、現場内外に配慮し、立派に竣工されるよう期待しております。

菊池参事 石油代替エネルギーや再生可能エネルギーという意味で、新エネルギーにはいろいろな分野があると思っております。CO2削減、環境負荷低減など、いわゆる環境へ配慮した社会づくりの一環ということで県でも現在、新エネルギーへの取り組みを積極的に展開しております。

司会 いわきのほうでも風力発電の実績がいろいろあります。

松崎会長 「地球環境に優しいクリーンエネルギーの代表選手」とキャラクターをつけた風力発電が、いわき市発注のフラワーセンターに導入され、我々協会会員が受注いたしました。

司会 新エネルギー関係では、昨年、燃料電池の研修会を開催いたしました。この内容について佐藤副会長からお願いいたします。

佐藤副会長 当日は、松下電工本社R&D企画室の橋本主幹技師からご説明していただき、説明していただき、化学方程式などかなり詳細にご説明していただきました。質問の時に「それは現段階で、経済産業省において型式が承認された時、この業界が対応するようになるのでしょうか」とご質問させていただきました。燃料電池を取り入れていくためには、当然技術者



尾形敬英主幹

化をポイントに置いておられます。タテ、ヨコの連携、一般的に「ポウレンソウ」といわれるように、「報告、連絡、相談」を密にして、意思決定の迅速化を図り、常にプラオリティを考慮していきたいと思っております。具体的には、昨年五月の三陸沖地震や七月の宮城県北部地震の際に、早速領域内で四名でプロジェクトを組み、応急危険度判定業務のボランティアに参加したり、震災後の現場検証として、建物、電気設備などのラインフライン、敷地状況の確認を行いました。設備関係としては、タンク類の設備機器でアンカーボルトが破断されていないか、日常生活に支障を来すような被害状況や、仮設での日常生活に支障がないようにするにはどのようなしたらいいのかなどについて、現場を二回ほど調査しております。

また建築領域では、法律関係も含め建築に関することを一つの領域で問題解決できるという立場をとっております。訪れた方が、部屋が広くてどこに相談していいかわからないという姿を見かけたときは、積極的に声を掛けて、親切な対応を全員で心掛けております。さらに、組織の深化を図るため職員のさらなる意識改革を進めたいと考えております。

館で三七二キロワット、太陽光発電においてはハイテクプラザ津若松技術支援センターに一五〇キロワット、真勢野野営場に一〇・五キロワット、大野病院に一〇〇キロワット、橋高校に三〇キロワット、相馬高校に三〇キロワットを、また太陽熱利用施設としては、男女共生センターの三〇㎡、消防学校に二二六㎡を導入しました。

さらに太陽光発電システムとして、県営青木団地に一〇キロワット、いわき光洋高校に七〇キロワット、農業総合研究センターで一〇三キロワットを二〇〇三年以降に計画しております。

そしてこれら新エネルギーを導入したことにより、稼働している施設分だけで原簿換算で年間約五十五万リットル、CO2削減量では年間約四十一万キログラムが削減されたことになり、これを一般家庭に置き換えると約六百二十世帯で消費される原油とCO2排出量が削減されたことになり

五色沼ピジターセンターで試運転

次に、五色沼ピジターセンターに昨年度、雪量で二〇〇トン(四〇〇㎡)の雪冷房システムが完成し、昨年試運転を兼ねて実運転を実施しました。冷夏のせいでも余り良いデータがとれませんでした。試算では夏期三カ月のCO2削減量は六〇九キログラム(三カ月)となっております。

分野であると思っております。技術講習会、研修会、勉強会を積極的に開催いたしました。いつでも発注者からの要望に対応できるように協会として努めていきたいと思っております。

業界も転換期へ
司会 新エネルギー関係では、昨年、燃料電池の研修会を開催いたしました。この内容について佐藤副会長からお願いいたします。

人と環境に

の資格が必要となってきたから、水と電気とガス、この三つの業界が一体となって参入できるだろうとお話がありました。ですから業界としてまだだんだん垣根が下がっていきではないのかなという感じを受けました。ここ数年の間に業界も様変わりするのではないのかなという印象を受けました。

企業の意識問われる

この燃料電池については、車においてはすでにハイブリッド車として実用化されております。企業人として、個人として考えていかなければいけないのは、CO2がどれだけの世の中に排出されているのかということであり、このことを認識してないといわたくし団体としても顧客に訴えていけないのではないかと思います。

す。

例えば、発注元の設計図書を基本に、消費電力を十分に考慮した省エネルギー機器の選定に配慮しながら費用対効果を含めたグローバルな発想もしていかないと、新エネルギーを我々の仕事として取り入れていくことは難しいのではないかと、私も思います。ですから燃料電池にも同じことがいえます。水の部分もガスの部分も、我々業界として取り込んでいかなければいけないことかなというところを講習会で学びました。

化石燃料は終焉 太陽光の時代へ

佐藤副会長 松下電工の橋本さんによれば、化石燃料ではなく太陽光で、昼間電気をおこし、水を電気分解して水素を蓄えるんだそうです。それで夜間に水素を燃やして電気を発しますと、化石燃料が限りなく必要ない時代がくるのではないかといいました。太陽光が全てになるのではないかといいました。太陽光というのは寿命は確かにあるのですが、けれども、我々が生きていく間はなくなることはありませんから、本当に半永久的でクリーンなエネルギーです。

新聞の記事で読んだのですが、いろんな自然エネルギーを活用して、将来的には、相当程度の電力が供給可能だろうですね。例えば、発注元の設計図書を基本に、消費電力を十分に考慮した省エネルギー機器の選定に配慮しながら費用対効果を含めたグローバルな発想もしていかないと、新エネルギーを我々の仕事として取り入れていくことは難しいのではないかと、私も思います。ですから燃料電池にも同じことがいえます。水の部分もガスの部分も、我々業界として取り込んでいかなければいけないことかなというところを講習会で学びました。

野なのかと思っておりますが、異業種までいぶ波及するようですね。

電気という分野は、いつの時代も「建物は電気がなければただの箱」といわれるように、電気はいつまでたっても重要で、水から最終的に電気が得られ、その過程の中で温水であったりガスであったりという分野が当然の付加価値として出てくるのではないのでしょうか。

新分野への進出へ意欲

松崎会長 私も「燃料電池」という名称ですが、当然我々の電気の分野なのかと思っておりますが、異業種までいぶ波及するようですね。そうしますと我々の業界に取り入れるためにはいろいろの問題をクリアしなければいけません。たいと思っております。

野なのかと思っておりますが、異業種までいぶ波及するようですね。そうしますと我々の業界に取り入れるためにはいろいろの問題をクリアしなければいけません。たいと思っております。



佐藤 晴一 副会長

UDへの対応が課題に 誰にでも優しい施設とは

技術講習会などは絶対に欠かせないことだと思っておりますので、早めこの分野への取り組み方についての検討を行い、新年度の事業に取り入れていきたいと思っております。

松崎会長 県発注のトンネル防災工事については、一昨年は一件、昨年は三件の受注実績ができました。もう一つ、トンネル照明の保守点検業務についても指名をいただき我々業界が受注できました。光ケーブル、太陽光発電、トンネル防災工事・保守点検業務などの実績ができて、我々

業界も今後、このような分野への進出は非常に期待ができるものと考えております。新年度以降も引き続きご配慮をお願いしたいと思っております。

散水の消雪道路工事等の分野もあります。トンネル工事では後発としてある程度完成した時に電気工事を発注するというのが形になるものから、その意味では私どもの事前協議は、道路領域との連携・協議が図られていると思っております。この分野については今後とも継続して発注機会はあると思っております。

UDへの対応が課題に 誰にでも優しい施設とは

UDへの対応が課題に 誰にでも優しい施設とは

UDへの対応が課題に 誰にでも優しい施設とは

UDへの対応が課題に 誰にでも優しい施設とは

年頭所感

安全・安心の生活環境

福島県土木部長 雨 宮 宏 文

このように、県土基盤の整備は着実に進展してきておりますが、本県は、多極分散型の県土構造を有し、また多くの中山間地域をかかえ、その

大きな課題が山積しております。今後ともなお一層、計画的な事業展開を図る必要があります。また、地域に活力を呼び戻すための社会基盤の整備や、雇用の面においても公共

取組んでまいりたいと考えております。

また、行政・民間団体

支援助、御協力をお願い申し上げます。

電気設備分野も拡大

現在策定中の素案ですが、平成十六、十七年度

尾形主幹 例え電気の分野では、コンセントの高さは特記仕様書で決まっていますが、高齢者が腰を曲げずに済むように、なるべく高いほうがいいわけです。この指針

(次頁に続く)

新しい年を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。さて、昨年を振り返りますと、近年の厳しい財政状況を反映して、国においては、前年度に引き続き公共事業関係費が削減され、また、道路関係四公団民営化や高速道路整備の手法における新直轄方式の導入、さらには三位一体改革に伴う国庫補助負担金の削減や税源移譲並びに地方交付税交付金の見直し等の議論がなされました。また、県においても、財政構造改革プログラムに基づき、引き続き投資的経費の規模の抑制が図られるなど、公共事業を取り巻く

環境は大変厳しい状況となりましたが、土木部では、平成十三年度に実施した「公共事業見直し・総点検」の結果を踏まえながら、さらに事業の重点化・選別化・効率化を図り、的確かつ着実に社会資本の整備を推進してきたところであります。

その結果、記憶に新しい平成十年八月の豪雨災害で、激甚災害対策特別緊急事業に採択された谷津田川が昨年三月に完成したことにより、沿川住民の安全・安心な生活環境の向上が図られ、また四月には、江戸時代下野街道と称された一般県道下郷本郷線・氷玉工区が供用開始したことによ

り、地域間の交流促進や新たな観光ルートの実現の可能性に大きく寄与し、さらには、十二月に小名浜港の五・六号埠頭が暫定供用開始したことにより、多目的国際ターミナル機能の強化等が図られたところであります。

事業の役割は大きく、地域社会に及ぼす影響にも十分配慮しながら、社会資本整備を進めていく必要があります。

このような状況を踏まえ土木部では、平成十六年度において、以下の重要課題について重点的に取り組んでまいりたいと考えております。

・住民等による協働ネットワークを形成するなど、ソフト対策への取り組みを強化し、地域の歴史や文化、風土などの地域資源を有効に活用した

地域活性化のための基盤づくりを取り組んでまいります。

さらには、建設業者の合併・協業の推進や新分野進出等を支援するための庁内連絡会議を通して各種情報提供の充実を図るなど、建設業への支援体制を強化してまいります。

今後とも、持続的発展が可能な社会づくりの理念に基づき、個性と魅力ある美しい地域づくりを推進していく考えであります。

尾形主幹 例え電気の分野では、コンセントの高さは特記仕様書で決まっていますが、高齢者が腰を曲げずに済むように、なるべく高いほうがいいわけです。この指針



菊池参事 県有施設の現在の状況ですが、総棟数は六千四百二十二棟、延べ床面積は三百七十七万七千平方メートル以上が約三〇パーセントです。維持管理については、部分補修に関しては十年経過が一つの節目で、十年目、二十年目には何をするかということになります。従来は事後保

全というところで、何か支障があった場合に補修を行ってきたのですが、今後はそのような形ではなく、予防保全ができないかというところで、現在、建物のストックマネジメントの方法を検討しております。維持管理を含めて使えやすく、まさに、永くそして機能も充分満足する形で、「永く生き建築」を目指していきたいということを第一に考えております。

尾形主幹 大規模災害などに際して、電設業協会さんの対応はどうなっているのですか。
佐藤副会長 私どもの会津支部では空調衛生工事業協会さんと災害応急体制をとっております。会津若松市や水企業団とも災害協定を結んでおります。

松崎会長 この話は、私も協会では何年も前から申し上げておりましたが、災害では、電柱などが倒れたりしますが、電柱は東北電力の財産であるし、「県有施設の災害」というのは、それほど無いかと言われた時もありました。私もでは尾形主幹がおっしゃる通りに災害には何とでも対応し、県民の財産を守っていかねばならないと思っておりますし、それが我々に課せられた社会的使命であると考えております。

大槻副会長 福島支部については、何か起きた時には我々業界でもしっかり対応できるようになっております。電気、設備、土木が一体となって動くようになっております。

菊池参事 建築領域でも災害時における対応体制どうか。営繕設備グループでは耐用年数に関する指針等をつくる計画はあられるのでしょうか。
自主点検も必要
菊池参事 これについては、先程申し上げました合理的部位別修繕要綱（フレッシュ要綱）の充実を図るとともに、この要綱が策定されてから時間が経過していることから、見直しも含めて検討していく時期かと思っております。その際、工事を施工された業者さんや、

環境配慮型県有施設設計指針へ取り組み
司会 それでは最後にありますが、平成十六年度の営繕業務についてお話をいただきたいと思っております。

菊池参事 平成十六年度の取り組みといたしまして、環境対策に重点を置いてやっていきたいと思っております。私どもでも今までに数々の環境対策に取り組んで来たわけですが、さらに系統立てて実施するため、「環境配慮型県有施設設計指針」という形で取りまとめ、新築時、改修時、完成後の評価をどうするかということについてCO2の削減を含めてLCCやLC

環境配慮型県有施設設計指針へ取り組み
司会 それでは最後にありますが、平成十六年度の営繕業務についてお話をいただきたいと思っております。

菊池参事 県有施設の現在の状況ですが、総棟数は六千四百二十二棟、延べ床面積は三百七十七万七千平方メートル以上が約三〇パーセントです。維持管理については、部分補修に関しては十年経過が一つの節目で、十年目、二十年目には何をするかということになります。従来は事後保

全というところで、何か支障があった場合に補修を行ってきたのですが、今後はそのような形ではなく、予防保全ができないかというところで、現在、建物のストックマネジメントの方法を検討しております。維持管理を含めて使えやすく、まさに、永くそして機能も充分満足する形で、「永く生き建築」を目指していきたいということを第一に考えております。

尾形主幹 大規模災害などに際して、電設業協会さんの対応はどうなっているのですか。
佐藤副会長 私どもの会津支部では空調衛生工事業協会さんと災害応急体制をとっております。会津若松市や水企業団とも災害協定を結んでおります。

松崎会長 この話は、私も協会では何年も前から申し上げておりましたが、災害では、電柱などが倒れたりしますが、電柱は東北電力の財産であるし、「県有施設の災害」というのは、それほど無いかと言われた時もありました。私もでは尾形主幹がおっしゃる通りに災害には何とでも対応し、県民の財産を守っていかねばならないと思っておりますし、それが我々に課せられた社会的使命であると考えております。

大槻副会長 福島支部については、何か起きた時には我々業界でもしっかり対応できるようになっております。電気、設備、土木が一体となって動くようになっております。

菊池参事 建築領域でも災害時における対応体制どうか。営繕設備グループでは耐用年数に関する指針等をつくる計画はあられるのでしょうか。
自主点検も必要
菊池参事 これについては、先程申し上げました合理的部位別修繕要綱（フレッシュ要綱）の充実を図るとともに、この要綱が策定されてから時間が経過していることから、見直しも含めて検討していく時期かと思っております。その際、工事を施工された業者さんや、

環境配慮型県有施設設計指針へ取り組み
司会 それでは最後にありますが、平成十六年度の営繕業務についてお話をいただきたいと思っております。

菊池参事 平成十六年度の取り組みといたしまして、環境対策に重点を置いてやっていきたいと思っております。私どもでも今までに数々の環境対策に取り組んで来たわけですが、さらに系統立てて実施するため、「環境配慮型県有施設設計指針」という形で取りまとめ、新築時、改修時、完成後の評価をどうするかということについてCO2の削減を含めてLCCやLC

環境配慮型県有施設設計指針へ取り組み
司会 それでは最後にありますが、平成十六年度の営繕業務についてお話をいただきたいと思っております。

（前頁からの続き）
思います。
同じような意味合いで「バリアフリー」という言葉もありますが、バリアフリーは「今ある障害を取り除く」ということでの整備であります。ユニバーサルの場合には「あらかじめ誰でも使いやすい安全・安心で利用しやすい」ということです。

ですから、この両者は一部の面については同じ発想もありますが、別のものと捉えていただきたいと思います。

の職員が現地調査し、協議書を作成します。建築領域営繕グループでは各建設事務所からあがってきた協議書についてヒアリングを行い、部内の予算の範囲内で優先順位をつけて予算要望していくというのが、計画修繕の流れです。しかし、何ごとも、予算が伴いますので、なかなか要望通りにはいかないというのが現状です。

佐藤副会長 このメンテナンスに関連しまして、いくつか質問させていただきます。電気の機器類によっては耐用年数がありますが、それに対してはどのようにお考えですか。

菊池参事 これについては、先程申し上げました合理的部位別修繕要綱（フレッシュ要綱）の充実を図るとともに、この要綱が策定されてから時間が経過していることから、見直しも含めて検討していく時期かと思っております。その際、工事を施工された業者さんや、

環境配慮型県有施設設計指針へ取り組み
司会 それでは最後にありますが、平成十六年度の営繕業務についてお話をいただきたいと思っております。

菊池参事 平成十六年度の取り組みといたしまして、環境対策に重点を置いてやっていきたいと思っております。私どもでも今までに数々の環境対策に取り組んで来たわけですが、さらに系統立てて実施するため、「環境配慮型県有施設設計指針」という形で取りまとめ、新築時、改修時、完成後の評価をどうするかということについてCO2の削減を含めてLCCやLC

環境配慮型県有施設設計指針へ取り組み
司会 それでは最後にありますが、平成十六年度の営繕業務についてお話をいただきたいと思っております。

菊池参事 平成十六年度の取り組みといたしまして、環境対策に重点を置いてやっていきたいと思っております。私どもでも今までに数々の環境対策に取り組んで来たわけですが、さらに系統立てて実施するため、「環境配慮型県有施設設計指針」という形で取りまとめ、新築時、改修時、完成後の評価をどうするかということについてCO2の削減を含めてLCCやLC

環境配慮型県有施設設計指針へ取り組み
司会 それでは最後にありますが、平成十六年度の営繕業務についてお話をいただきたいと思っております。

施設の予防保全に重点

フレッシュ要綱見直し検討

当協会は「面」でカバー

災害発生時の体制確立望む

自主点検も必要

保守管理を行っている業者さんの実状を把握する必要があるかもしれないね。
例えば、昨年の宮城県北部地震では、行政側が県有施設を点検していたことは勿論ですが、施工された業者さんも自主的に目視点検し「この施設は問題ありませんでしたよ」という報告をされたと聞いております。ですから、我々と皆さんの連携や情報交換を密にして、ストックの有効活用に向けてまいりたいと考えております。

地域産業の振興と明るく豊かな社会づくりを目指しています。

OKADA

電気設備機器と住宅設備機器のコーディネーター

岡田電気産業株式会社

本社 〒970-8625 福島県いわき市平谷川瀬字明治町27
TEL(0246)25-6111 FAX25-6101

営業所

河川	TEL(0248)27-3385(代)
白須賀	TEL(0248)72-7136(代)
須賀	TEL(024)952-5455(代)
山西南	TEL(024)923-3298(代)
山北	TEL(024)939-3081(代)
山津	TEL(0242)37-2660(代)
郡会	TEL(0244)22-5105(代)
原相	TEL(0244)35-1234(代)
相馬	TEL(024)546-3700(代)
福島	TEL(024)553-1181(代)
福島	TEL(0246)28-6111(代)
いわき	TEL(0246)62-3122(代)
勿来	

茨城県内・千葉県内・埼玉県内・栃木県内・新潟県内 29カ所
住設建材営業所 6カ所

ディーゼル発電機 ガスタービン
コージェネレーションシステム

東北キャンマー株式会社

いわき支店

〒971-8124 福島県いわき市小名浜住吉字飯塚四四一

TEL(0246)581-5811
FAX(0246)581-5688

FA・OAのシステムプランナー

株式会社ニノテック

代表取締役社長 樽川次男

本社 〒963-8034 郡山市島二丁目44-2
Tel(024)935-1700(代)

支店 仙台
営業所 いわき 福島 宇都宮
出張所 棚倉
事務所 東京

換気扇・照明器・空調機・太陽光発電

株式会社 **三菱電機ライフファシリティーズ**

福島電材支店
福島冷住支店

TEL(024)959-6060
FAX(024)959-6066

毎に入れた。これらに
来年度は取り組んで、あ
る程度の形にはもってい
きたいと思えます。環境
負荷の少ないライフスタ
イルの実現に大きく寄与
したいと思っております。
本日ありがとうございます。
(終)

建設三団体
共通課題の懇談会
二日に福島市のホテル辰巳
屋で開かれ、当協会からは
松崎勉会長をはじめ副会
長、各委員会委員長らが出
席した。
あいさつに立った木下会
長は「三団体で作成した学
校設備システムに関するパ
ンフレットは好評を博して
おり、三団体が協力し合っ
ている点について他県の協
会から評価されている。ま
た、当協会としては建築設
備の積算ソフトを完成させ

平成16年の事業展望

県土木部建築領域

希望に満ちた新春を迎え、皆様の御多幸と御清栄を心からお喜び申し上げます。
また、本県の建築行政の推進につきましては、日ごろより格段の御協力をいただき厚く御礼申し上げます。
さて、右肩がりの経済の終焉以降、厳しい財政状況の下で、少子高齢社会の到来や地球環境への対応が求められる等、社会経済環境は大きく変化しております。
また、高度情報化社会の進展等、社会の成熟とともに、人々のライフスタイルや住まい・住環境、公共建築へのニーズも多様化しており、これからの建築行政には様々な役割が期待されております。
このような背景の中、平成十六年は次の視点から建築・住宅・営繕の各



備グループが設置されたことは喜ばしいこととした上で「最近、建産連の全国会議に出席すると低入札価格の問題が頻りに取り上げられており、我々としても真剣に対応を考えなくてはならない」と考えている。事業量の確保に関しては、箱物設備の限界を見越して、太陽光発電や光ケーブル、トンネル防災工事等の新分野へ取り組んでおり、技術の研鑽とPR活動によって、一定の成果があがっている」と懇談会の意義を語った。

住宅市場の主役である民間活力を積極的に活用し、公的機関としての誘導・補完的役割を一層充実させてまいります。
三つ目は、年々必要性が増大している少子・高齢社会への対応であります。これまでの取り組みに加え、「高齢者の居住の安定確保に関する法律」に対応し、高齢者向け優良賃貸住宅等の供給促進や、高齢者が安心して安全に居住できる住宅の確保に努めてまいります。
四つ目は、中心市街地居住の推進と地域の活性化に資する住宅整備の推進であります。
とりわけ、中心市街地居住の推進については、優良建築物等整備事業をはじめとする民間活力を含めた各種事業を推進するなど、実効性を有する住宅施策の展開を図ってまいります。
次に、建築行政におきましては、昨年七月に改正された建築基準法により、シックハウス対策への取り組みを着実に推進するとともに、「耐震対策や建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」に基づき環境問題への対応にも継続的に取り組み、安全で安心できる建築物を目指し、県民サービスの更なる向上に努めてまいります。
一方、営繕行政についても、既存施設ストックの有効活用を図るため、共生のまち推進事業、建築物耐震対策事業、県有施設冷房設備整備事業及び県有施設維持保全事業等を推進し、既存施設のバリアフリーや耐震性能の向上による施設の長寿命化を図り、「永く生き建築」の実現に向けて、更なる努力をしてまいります。
また、県有施設の木造化、木質化の推進を図る

平成16年 年男・年女

活躍を祈念致します。

- ▽早川武邦(相双支部・早川電気工業(株)) 昭和七年九月二十四日生
- ▽末永英隆(いわき支部・いわき電気工業(株)) 昭和十九年二月十八日生
- ▽小松元義(いわき支部・小松電工(株)) 昭和十九年六月二十四日生
- ▽宮野悦甫(いわき支部・宮野電気興業(株)) 昭和十九年八月八日生
- ▽佐藤弘子(福島支部・東邦電設工業(株)) 昭和十九年九月十日生
- ▽梅澤利夫(福島支部・菅野電気工業(株)) 昭和十九年十月一日生
- ▽下山 仁(福島支部・下山電工) 昭和三十一年七月十九日生
- ▽飛田尚広(郡山支部・中央電業社) 昭和三十一年八月九日生

新年 謹賀

情報社会をパフォーマンスする
(全国42営業所で奉仕する、電設機材&O.Aの総合商社)

TANAKA CO., LTD 田中商事株式会社
〒140-0013 東京都品川区南大井3-2-2
TEL (03) 3765-5211(大代表)

◆首都圏第一営業部 ◆首都圏第二営業部 ◆首都圏第三営業部
◆首都圏第四営業部 ◆北海道営業部 ◆東海営業部

◆東北営業部
■仙台営業所 〒984-0821 宮城県仙台市若林区中倉3-18-30 ☎(022) 284-4421
■郡山営業所 〒963-0107 福島県郡山市安積町3-135 ☎(024) 945-1570
■八戸営業所 〒031-0801 青森県八戸市江陽2-8-12 ☎(0178) 44-4551

高効率、高演色、省エネのセラルクス!!

セラミックメタルハライドランプ **CERALUX**
70W・150W・250W・400W

岩崎電気株式会社 http://www.iwasaki.co.jp/
郡山営業所/〒963-8046 郡山市町東3丁目103番 TEL.024(961)2292

電気技術総合コンサルタント!!
自家用電気施設のこと、お気軽に、ご相談下さい。

社団法人東北電気管理技術者協会

協会本部/仙台市青葉区花京院二丁目1-11アレシーザ仙台ビル ☎(022)261-6015
福島県支部/伊達郡川俣町飯坂字戸内5-3 ☎(024)566-3087
福島電気管理センター/安達郡安達町油井字漆原42 ☎(0243)22-2674
郡山電気管理センター/郡山市日和町字日向84-5 ☎(024)958-5203
会津電気管理センター/河沼郡河東町大字谷沢字十文字53 ☎(0242)75-2518
原町電気管理センター/原町市仲町一丁目157 ☎(0244)22-2817
白河電気管理センター/西白河郡東村大字釜子字枇杷山68-3 ☎(0248)34-2205
いわき電気管理センター/いわき市平字堂ノ前18 ☎(0246)21-9828

電気設備の総合メンテナンスは当協会に!!

当協会は、自家用電気設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。何なりとお気軽にご利用下さい。

財団法人東北電気保安協会

福島事業本部 福島市置賜町1-29 ☎(024)528-9366
福島事業所 福島市泉字南谷地5-6 ☎(024)557-2161
原町事業所 原町市上沢佐原田432-1 ☎(0244)22-3568
郡山事業所 郡山市富久山町久保田字田池7-1 ☎(024)932-6054
白河事業所 白河市東三坂山2-47 ☎(0248)22-6066
いわき事業所 いわき市好間町上好間字洞42-1 ☎(0246)36-1177
若松事業所 会津若松市町北町大字上荒久田字北147 ☎(0242)32-3350
須賀川事業所 須賀川市大字西川字後田78-5 ☎(0248)72-9120

電設資材全般卸
地域と共に歩む

東北東芝電材株式会社

福島営業所 TEL (024)553-4165
相馬営業所 TEL (0244)36-8901
郡山営業所 TEL (024)934-3065
白河営業所 TEL (0248)21-0360
いわき営業所 TEL (0246)75-0700

電線・配線器具・照明器具・開閉器・配電機器
電線管及び付属品・電設資材一式卸

戸部電材株式会社
仙台市宮城野区日の出町2丁目2-13
TEL(022)783-8181

■福島営業所/福島市瀬上町字桜町3丁目12-3 ☎(024)553-8551代
■郡山営業所/郡山市大槻町下町東2 ☎(024)961-6667代
■いわき営業所/いわき市鹿島町御代一田1-1 ☎(0246)76-1055代
■原町営業所/原町市北原字本屋敷153 ☎(0244)23-6106代
■相馬営業所/相馬市榎木字北原104-1 ☎(0244)35-6350代

技術と信用を誇る
電気、機械の総合メーカー!!

DAIZEN

(販売元) 大然総業株式会社
(製造元) 大全電機株式会社

〒984-0002 仙台市若林区卸町東五丁目7番18号
TEL(022) 288-0701代 FAX(022) 288-0705

県営繕担当職員と研修

施工管理上の課題で意見交換



活発な意見交換が行われた研修会

若手現場代理人ら 施工体制を考える

昨年度に続き第二回目的の県営繕担当職員と当協会会員企業の技術職員による技術研修会が、十二月二十二日に郡山市のビッグパレットふくしまで開催された。県から本庁と出先事務所、営繕担当職員十一名、当協会から現場代理人ら十八名が出席し、現場管理などについて活発に意見交換を行った。冒頭、あいさつに立った先崎元勝技術委員長は「年末の大変忙しい時期にも関わらず、現場代理人の皆さんと県の営繕職員の方々にご出席いただいたことに感謝したい。この研修には出席者のみならず、今後の施工体制充実に向けた取り組みとして大変意義のあることと考える。内容を十分に咀嚼し、自社において水平展開を図って頂きたい。今、時代の流れが大きく変化している中で、我々が置かれている現状を認識し、最大限の対応策を考案することが重要であり、納税者である県民に対してより良い施設を提供していくことが我々の責任だと思ふ」と述べた。

新年明けましておめでとうございます。建設産業に對しまして日頃より賜っておりまして御厚情に衷心より御礼申し上げますとともに、今年一年が皆様にとりまして良い年になりますようお願いいたします。

さて、昨年六月の通常総会におきまして会長に選任され、本県建設産業の三十八団体の連携強化に努めて参りました。当建産連は、昭和四十七年に設立された建産連(元請団体の連合体)の活動を発展させ、昭和五十九年三月に県内一円を活

動範囲とするオール建設の連合体として、社団法人の認可を得てスタートしたのでありますが、今年度は二十周年を迎えることとなりました。この間、行政・発注機関、関係団体のご指導、ご支援によりその大きな責任を果たして参ることができました。更に、昨年十二月一日に設立総会を開催し、NPO法人の認証申請中であり、また循環型社会推進センターも三月中には認証を得て正式スタートできるものと存じます。この節目に新たに発

足するこの事業を通じ、名が出席し、現場管理などについて活発に意見交換を行った。冒頭、あいさつに立った先崎元勝技術委員長は「年末の大変忙しい時期にも関わらず、現場代理人の皆さんと県の営繕職員の方々にご出席いただいたことに感謝したい。この研修には出席者のみならず、今後の施工体制充実に向けた取り組みとして大変意義のあることと考える。内容を十分に咀嚼し、自社において水平展開を図って頂きたい。今、時代の流れが大きく変化している中で、我々が置かれている現状を認識し、最大限の対応策を考案することが重要であり、納税者である県民に対してより良い施設を提供していくことが我々の責任だと思ふ」と述べた。

このあと、現場管理に関するテーマとして現場代理人の心構えや工程・安全対策・品質・予算管理の手法、さらに企業の教育体制等についても踏み込んだ意見交換を行った。

また、自然エネルギーの産業廃棄物の処理について利活用、省エネ対策、コスト削減も取り上げたほか、産業廃棄物の処理についても情報交換した。

また、自然エネルギーの産業廃棄物の処理について利活用、省エネ対策、コスト削減も取り上げたほか、産業廃棄物の処理について

昨年十二月六日、福島民報に掲載されたコラム「師走のほの」を多数の方が読まれて記憶されていると思います。「子供たちを見守る街路灯」の題で、通学路に街灯十九基を寄贈された方は、当協会理事郡山支部長の渡辺道雄様です。何かと暗い事ばかりの世の中、自分の事で精一杯の毎日ですが、私も物心両面で、特に心の余裕を持って、生きていきたいものだと思います。

建設産業は人々のあらゆる活動の根幹を支える、必要不可欠な産業であります。そして、次世代に誇れる職業であり、また、金銭や効率性、合理性のみに偏らないで、人と人とのつながりを大切に、真摯に努力する者が報われ、心豊かな社会を実現するために我々は今後とも一致協力して参る所存であります。

皆様のご多幸を祈念するとともに、変わらぬご厚情をお願い申し上げます。年頭所感といたします。

建設産業は人々のあらゆる活動の根幹を支える、必要不可欠な産業であります。そして、次世代に誇れる職業であり、また、金銭や効率性、合理性のみに偏らないで、人と人とのつながりを大切に、真摯に努力する者が報われ、心豊かな社会を実現するために我々は今後とも一致協力して参る所存であります。

皆様のご多幸を祈念するとともに、変わらぬご厚情をお願い申し上げます。年頭所感といたします。



会長 佐藤 勝 三

●ご意見をお寄せ下さい●
E-mail: fukudensethukyo@syd.odn.ne.jp

協会の動き

- 【12月】
- 1日・NPO法人循環型社会推進センター設立総会に会長が出席(福島市)
 - ・(株)県建設産業団体連合会第68回正副会長会議に会長が出席(福島市)
 - ・第5回広報委員会(郡山市)
 - 2日・いわき支部・いわき電設業協会合同ゴルフ大会、忘年会(いわき市)
 - 3日・電設新聞「新春座談会」収録(協会)
 - 5日・自民党県連平成16年度政府予算対策要望活動に会長が参加(東京都)
 - 9日・(株)日本電設工業会東北支部常任・運営委員会合同会議に会長が出席
 - ・建築設備工事東北ブロック会議に会長と事務局長が出席(仙台市)
 - 11日・県土木部営繕担当職員との懇談会オリエンテーション(協会)
 - 12日・設備3団体懇談会(福島市)
 - 19日・12月度会計審査業務(協会)
 - 20日・会津支部例会(会津若松市)
 - 22日・県営繕担当職員と当協会若手技術職員による技術研修会(郡山市)
 - 25日・会長と事務局長が年末の挨拶回り(福島市、県庁・関係団体等)

編集後記

謹賀新年、明けましておめでとうございます。今年は一〇〇四年、平成十六年、申年です。皆様にとって、いろいろな意味で良い年となりまますよう御祈念いたします。

私達広報委員会は、昨年六月より、丸山担当副会長、三浦委員長以下新しいメンバーのもと、本号で四回目的の本紙「電設新聞」を発行しました。新しいシリーズ企画モノ「新エネルギーと技術」の掲載、「編集後記」「事務局だより」の新設等、従来にも増して読みやすく、少しはタメになる紙面づくりを目指して来ました。読者の皆様の感想は如何なものでしょうか? 忌憚りの無い御意見を頂ければ幸いです。

広報委員 梅澤利夫

KOTO
安全と快適を求めて

交通管制システム/道路気象観測システム
交通信号機/道路情報表示システム

小糸工業株式会社

東北支店 TEL.022-225-7501 FAX.022-267-5053

高低圧配電盤・制御盤・監視盤・計装盤・分電盤

ワイム

株式会社山形電機製作所
福島営業所 所長 高橋 實

福島市大森字宮ノ前54-5 〒960-1101
TEL (024) 546-1321 FAX (024) 546-1322
支店・営業所/東京・仙台・札幌・山形・秋田・岩手・福島
工場/山形・北海道千歳

配分電盤専門メーカー

営業品目
屋内外キュービクル・高低圧配電盤
各種自動制御盤・各種分電盤

株式会社福陽電機製作所

福島市天神町10番41号
TEL (024) 534-1528 FAX (024) 533-8590

つづく未来につづけるエネルギー

- ◎自家発電装置・CVCF発電装置設計・販売・据付・保守点検・整備
- ◎コージェネレーションシステム
- ◎直流電源装置・バッテリー交換
- ◎負荷試験・保護継電器・絶縁耐圧試験

株式会社 機電エンジニアリング

〒963-8845 福島県郡山市名倉247番地の1
TEL 024-946-0094
FAX 024-946-1394
http://www.kiden21.com

安全と信頼

日本信号株式会社

■営業品目 ●交通信号製品 ●駐車場機器製品
●入退館システム

■東北支店
〒980-6122 仙台市青葉区中央1丁目3番1号(AERビル)
TEL (022) 261-8371(代) FAX (022) 225-4627

FURUKAWA 配電盤 制御システムメーカー

古川電気工業株式会社
郡山支店
支店長 小野寺 優

福島県郡山市若葉町11-23 ☎(024) 934-0859
FAX (024) 934-0861

本社: 仙台市宮城野区扇町2-1-10
仙台工場: 仙台市宮城野区扇町2-1-10
支店・営業所: 仙台・東京・横浜・川崎・盛岡・札幌